（別記）

令和８年度桜井市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

桜井市は、奈良盆地の中央東南部に位置する。農業振興のために担い手の育成や農産物の生産振興、圃場や農道の整備、農業近代化施設などの整備に取り組んできた。近年、高齢化に伴う担い手や農業後継者不足、農家数や耕地面積の減少、農村地域での混住化の進展による不作付地や荒廃が進む圃場の増加が懸念されている。また、近年鳥獣の耕地への侵入による被害が多々上がってきており、特に中山間地域等での耕作には一層の注意が必要となっている。

２　高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

食料自給力、自給率向上のため、引き続き集団的な麦・大豆・そばなど戦略作物の生産に重点を置くこととし、実需者の需要に即した高品質の麦・大豆・そばの定着を図ることを目的に、行政機関や生産者団体等が一体となって、生産・品質管理システムの整備を進めることにより産地体制のさらなる強化を図る。

また、大豆・そば並びに野菜の取組推進に産地交付金を有効に活用し作物生産の維持・拡大を図ることとする。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

令和７年度現在、当市での水田の利用状況は、水田台帳に登録されている農地（6,848,636 ㎡）における主食用水稲の生産割合は４７％（3,228,186 ㎡）、小麦・大豆等の戦略作物及び野菜等の高収益作物が１０％（697,097 ㎡）、自己保全管理が３５％（2,374,067 ㎡）となっている。

中山間地域等をはじめ、集積が困難な農地では慣例的に水稲栽培を行っているが、近年、保全管理農地が増加し、高齢化等による人手不足もあり、労働加重の高い野菜等への作物転換による畑地化は困難であるどころか、非農地化も進んでいる。一方、農地集積が比較的容易な平野部では、担い手への集積が進んでいることもあり、担い手による積極的な営農活動が行われており戦略作物及び高収益作物の栽培に取り組んでいる。

そのため、平野部においては継続して戦略作物及び高収益作物への切り替えを推奨し、畑地化を含め有効利用を図っていくとともに、地域計画策定が完了した地区については、担い手への農地集積と利用拡大を推進することで土地の有効活用を図っていく。

また、水稲作付水田と転換作物作付水田のローテーションについては、申請のある転換作物に連作障害があることが多く、特に小麦・大豆等は現在も自主的にローテーションが行われている。ただし、野菜等の高収益作物についてはローテーションから離れている水田も見受けられることから、地域の水利等への影響を鑑みつつローテーションへ組み込んでいく。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

米の消費の漸減が顕著であるが、売れる米作りの徹底によって米の主産地としての地位を確保する。前年の需要動向や集荷業者等の意向を勘案しつつ、米の生産を行う。

（２）備蓄米

現在、地域において作付はなく、地域において需要があれば生産者に作付を推奨する。

（３）非主食用米

ア　飼料用米

主食用米の需要減が見込まれる中、実需者の需要に応じた飼料用米の生産を推進する。また、生産拡大にあたっては、産地交付金を活用した導入推進を図る。

イ　米粉用米

主食用米の需要減が見込まれる中、実需者の需要に応じた米粉用米の生産を推進する。また、生産拡大にあたっては、産地交付金を活用した導入推進を図る。

ウ　新市場開拓用米

現在、地域において作付はなく、地域において需要があれば生産者に作付を推奨する。

エ　WCS 用稲

主食用米の需要減が見込まれる中、実需者の需要に応じた WCS 用稲の生産を推進する。

オ　加工用米

主食用米の需要減が見込まれる中、実需者の需要に応じた加工用米の生産を推進する。

（４）麦、大豆、飼料作物

団地化及びブロックローテーションを継続し、５年後においても現行の麦・大豆の作付面積を維持する。

（５）そば、なたね

地域の実需者との契約に基づき、現行の栽培面積を維持する。

（６）地力増進作物

農地土壌は農業生産の基盤であり、農業生産の持続的な維持向上に向けて土づくりに取り組むことが必要である。また、地力増進作物は少ない労働力の投入により、環境　に配慮しつつ、農地の地力増進を図ることとする。

（７）高収益作物

「別表１」に明記した作物を振興品目として拡大する。

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	325.00		320.85		315.00	
備蓄米						
飼料用米			2.18		2.50	
米粉用米	3.25		6.09		8.50	
新市場開拓用米						
WCS用稲	4.32		4.55		4.70	
加工用米	0.16		0.16		0.30	
麦	34.43	12.33	36.69	12.38	36.00	16.00
大豆	16.49	16.32	19.01	18.45	19.00	17.00
飼料作物						
・子実用とうもろこし						
そば					5.00	
なたね	0.61		0.61		1.00	
地力増進作物					5.00	
高収益作物	54.45		51.21		54.50	
・野菜	36.20		34.71		37.60	
・花き・花木	2.60		2.63		2.60	
・果樹	15.65		13.87		14.30	
・その他の高収益作物						
その他						
・						
畑地化						

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標		
				前年度（実績）	目標値
1	野菜・花卉（別表１のとおり）（基幹）	地域振興作物	作付面積拡大	（令和7年度）4.1ha	（令和8年度）5.6ha
2 3	小麦（基幹・二毛作）	小麦高品質化への取組助成	作付面積拡大	（令和7年度）34.27ha	（令和8年度）32.0ha
			タンパク質量向上	（令和7年度）12.7%	（令和8年度）11.0%
4 5	種子用小麦（基幹・二毛作）	種子用小麦への取組助成	作付面積	（令和7年度）0.38ha	（令和8年度）4.0ha
			収穫量	（令和7年度）1.2t	（令和8年度）14.0t

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：奈良県

協議会名：桜井市地域農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	地域振興作物	1	10,000	野菜・花卉（別表１のとおり）（基幹）	出荷・販売を行う対象作物の作付面積に応じて支援。
2	小麦高品質化への取組助成	1	6,000	小麦（基幹作）	出荷販売及びタンパク質含量を高める取組みを行う対象作物の作付面積に応じて支援。
3	小麦高品質化への取組助成（二毛作）	2	5,000	小麦（二毛作）	出荷販売及びタンパク質含量を高める取組みを行う対象作物の作付面積に応じて支援。
4	種子用小麦への取組助成	1	6,000	種子用小麦（基幹作）	排水対策の取組を行う対象作物の作付面積に応じて支援
5	種子用小麦への取組助成（二毛作）	2	5,000	種子用小麦（二毛作）	排水対策の取組を行う対象作物の作付面積に応じて支援

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。
　　ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。
　　なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。
※2　「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

（別表１）

野　菜	• 青さやインゲン	• 赤ネギ	• 赤毛ウリ	• アサツキ
	• アスパラガス	• イチゴ	• ウコン	• ウド
	• ウマイナ	• ウリ	• エダマメ	• サヤエンドウ
	• オクラ	• カブ	• カボチャ	• カラシナ
	• カリフラワー	• カンショ（食用品種）	• カンショ（アルコール原料用品種）	• カンピョウ
	• クウシンサイ	• キノコ	• キャベツ	• キュウリ
	• キク（食用）	• クレソン	• クワイ	• コウタイサイ
	• コゴミ	• ゴボウ	• コマツナ	• サトイモ
	• サニーレタス	• サラダナ	• ザーサイ	• シシトウ
	• シマ	• ジネンジョ	• シャクシナ	• シュンギク（キクナ）
	• ショウガ	• シロウリ	• シロナ	• スイカ
	• ズイキ	• ズッキーニ	• セリ	• セロリ
	• タアサイ	• ダイコン	• タカナ	• タマネギ
	• チンゲンサイ	• ツルムラサキ	• トウガラシ	• トウガン
	• トマト	• ナス	• ナバナ	• ニガウリ（ゴーヤ）
	• ニラ	• ニンジン	• ニンニク	• ネギ
	• ノザワナ	• ハーブ	• ハクサイ	• ハス（食用）
	• パセリ	• パプリカ	• ハヤトウリ	• バレイショ（食用品種）
	• ピーマン	• ビタミンナ	• ヒノナ	• ヒモトウガラシ
	• ヒロシマナ	• フキ	• フキノトウ	• プチベール
	• 太ネギ	• ブロッコリー	• ベンリナ	• ホウレンソウ
	• マクワウリ	• マコモタケ	• マナ	• ミズナ
	• 未成熟トウモロコシ（スイートコーン）	• ミツバ	• ミブナ	• ミョウガ
	• ミニトマト	• メロン	• モロヘイヤ	•
	• ヤーコン	• ヤマノイモ（ヤマトイモ）	• ユリネ	• ヨモギ
	• ラディッシュ	• ラッキョウ	• リーフレタス	• レタス
	• レンコン	• ワケギ		
	• その他野菜			
花　卉	• 切花	• 花壇苗	• 鉢花	• 花木